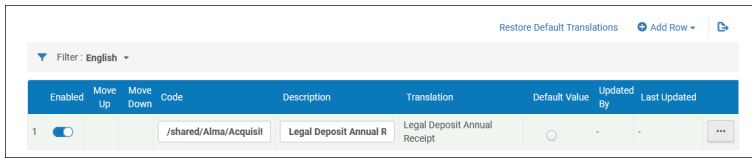


法的デポジットリポートパスを設定

ベンダーに送信する法的デポジットのシリアルアナリティクスレポートへのパスを設定できます。これらのレポートの詳細については、[法的デポジットを操作](#)を参照してください。これらのレポートを関連ベンダーに送信するジョブを設定すると、これらのパスがドロップダウンリストに表示されます。[定義済みセットでマニュアルジョブを実行](#)で法的デポジット年間レシートタスクを参照してください。

法的デポジットレポートコードテーブルを使用して、これらのパスを設定します（[設定メニュー](#) > [受入取得](#) > [全般](#) > [法的デポジットレポート](#)）。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。



The screenshot shows a table interface for managing report codes. At the top, there are options for 'Restore Default Translations' and 'Add Row'. Below that is a filter dropdown set to 'English'. The table has columns for 'Enabled', 'Move Up', 'Move Down', 'Code', 'Description', 'Translation', 'Default Value', 'Updated By', and 'Last Updated'. One row is visible with the following data:

Enabled	Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>			/shared/Alma/Acquisiti	Legal Deposit Annual R	Legal Deposit Annual Receipt			

法的デポジットレポートコードテーブル

レポートパスを追加、編集、または削除できます。パスを有効化または無効化し、順序を**変更**し、デフォルトとしてパスを**選択**できます。

レポートコードは、レポートへのアナリティクスパス+レポート名でなければなりません。例：/共有/Alma大学/レポート/受入/到着?みアイテムのレポート（この場合、/共有/Alma大学/レポート/受入/がパスで、到着?みアイテムのレポートがレポート名）。**説明**は、法的デポジットジョブの設定時にドロップダウンボックスに表示されるレポート名です。